

積算資料

2024

9

主要資材の現況と展望

草木混合材料を活用したCO₂削減の取り組み

建築あれこれ探偵団がゆく⑫ 藤森 照信

施工動画!



災害復旧資材
情報



バイオマスガス化発電プラント(富岡インターチェンジ)

「合成樹脂製急速空気弁・補修弁」



農業用水パイプライン、下水道に用いられる空気弁に求められる性能としては、大量吸排気性能、吐出と吸入性能、密封材料の耐用性、耐圧性能、耐腐食性、耐凍害性、耐酸性（耐塩素・耐硝酸・耐硫酸）、耐塩素性、耐塩素性、ライフサイクルコスト（長寿命化）、防錆等の諸性能（2倍、3倍、4倍増強）、使用材料の耐腐食性等がある。合成樹脂製急速空気弁・補修弁は耐久性に優れた樹脂を採用し、内部にも含め、鋼管の強度を高めた複層設計により優れた耐腐食性を発揮する。

NNTD登録番号：1199 NETIS登録番号：NK-170011-VR

旭有機材社 TEL：03-3578-6031

<http://www.asahi-yu.co.jp/>

水路補修改修工法「CSモルタル工法」



本工法は、「無機系被覆工法（左官）」の補助工法として「けい酸塩系表面含浸工法」を併用する農業水利構造物（コンクリート製開水路等）の補修工法である。水路補修では、いくら優れた材料で表面を補修しても、劣化部を除去した後の下地が健全で強固でなければ長持ちしない。本工法では、「CSクリアー（けい酸塩系表面含浸材）」による母材表面の改質、被覆材（CSモルタル）のさらなる品質向上により、厚みを骨材の面（型枠面）までで留め、水路断面の減少も回避する。品質は「農水省開水路補修マニュアル 無機系被覆材・けい酸塩系表面含浸工法（反応型）の品質規格値（案）」を満たしている。

NNTD登録番号：1022

水路補修改修工法研究会 TEL：086-255-1511

<https://www.i-care.gr.jp/>

「アス・ストップ工法」



アス・ストップ工法は、地下管、地下鉄、下水道現場やトンネルなどの地下構造物の躯体コンクリートに発生したクラックや、打継ぎ目からの漏水を止める新しい止水工法。アス・ストップ工法に用いる材料はアス・ストップペーストと称し、アスファルトを主原料に用いており、優れた防水性とコンクリートへの付着性を兼ね備えた、安定性および弾性率の高い注入材であり、地下構造物の貫通に漏水漏れを形成してクラック内部に充填される。アス・ストップペーストの基本構成は、アスファルト乳液と硬化剤であり、使用材料の配合を硬化させることで、クラックの状況や漏水の程度が異なるさまざまな箇所に対応可能。

NNTD登録番号：1228

株式会社 山本和 TEL：03-5918-3315

<https://yamato-ks.co.jp/>